LORC
出版記念
講演会

「対話」を通したレジリエントな地域社会のデザイン

日時 10.1 Sat 13:00 -

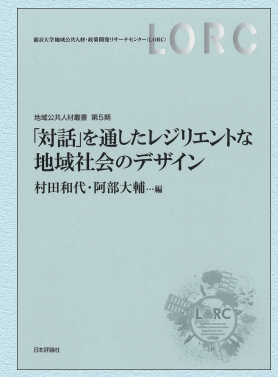
場所 和顔館 4F 会議室 3

※オンラインとの併用開催を予定しています。
zoom の URL はお申し込み後、メールにてお知らせします。

プログラム

13:00- 開会挨拶／村田和代
13:05- コミュニティの対話ツールとしての「ゆるキャラの可能性」／服部圭郎
13:20- 対話から始まるローカルな関係 ー京都市における「出会いの場」と「つなぎ手」／上野敏寛
13:35-「課題共有型円卓会議（えんたく）」の実践と展開／土山希美枝
13:50- 窯業都市における地域レジリエンスのハブとしての焼物組合に関する考察／立花晃
14:05- 対話型政策決定の新たなかたち／阿部大輔
14:20- 休憩
14:35- 龍谷大学学生気候会議 ー対話を通した脱炭素社会の形成／的場信敬
14:50- 多様な関係性構築による農村システムの変革／大石尚子
15:05- 対話による防災教育の変革 ークロスロードを題材とした防災教育授業を事例に／石原凌河
15:20- 対話型行政の進展とその課題 ー市民参加の新たな展開に向けて／新川達郎
15:35- 間文化主義と対話 ー排他的ポピュリズムを乗り越えるために／石田徹
15:50- ディスカッション
16:30- まとめ／阿部大輔

出版物紹介



地域公共人材叢書 第５期

「対話」を通したレジリエントな地域社会のデザイン

“コミュニティ・組織・社会全般の間に成立する「対話」という実践を振り返る。”

村田和代・阿部大輔（編）
発行：日本評論社
定価：3500 円＋税

参加申し込み

主催：地域公共人材・政策開発リサーチセンター（LORC）